

グループホーム響で家族会・新年会を開催

ご家族様となごやかに懇親の和



ボディメカニクス講座 Part 2

ベッド上の介助法を学ぶ

コアハートカレッジの宿谷さんが出張講義

二月二十日に当センターで開催

昨年十二月にボディメカニクス講座を開催しましたが、今度はベッド上の介助法を学ぶセミナーを二月二十日に開催します。

講師は前回と同じコアハートカレッジの宿谷さん。前回のセミナーでは、ボディメカニクスの原則と立ち上がりや車イスからの移

乗介助法を学びましたが、今回のセミナーでは、基本原則の復習とあわせ、ベッド上での移動など、より負担のかかる介助について



今年で四回目となる家族会・新年会にはご家族の方々十一名が参加されました。新年会に先立って開かれた家族会では、管理者や主任よりご利用者の日頃の様子について報告が行われました。

このあとフロアに会場を移してさっそく新年会がスタート。昨年もボランティアで寿司を握ってくれた、元寿司職人の永井彰さんが板前さんと

グループホーム響の家族会・新年会が一月十八日に当センターにて開催されました。写真。入所されている方々のご家族様と職員との交流はもちろん、普段、あまり顔を合わせることを

握りたての寿司に舌鼓

ご家族とスタッフも楽しく、美味しく交流



して参加。目の前で永井さんが握る新鮮なネタのお寿司に、ご利用者もご家族も「おいしいね」と喜ばれておりました。また、海老マヨネーズ、鳥の唐揚げ、高野豆腐と椎茸の煮物など全部で六種類のバイキングも用意され、盛りだくさんのメニューにご利用者もご家族様も大満足でした。

今年もボランティアでお寿司を握ってくれた永井さん。寿司屋台の前には長い行列ができました。

新年会の途中では、グループホームの職員一人ひとりが今年の目標をテーマに自己紹介するなど、和やかな雰囲気の中、参加された方々も職員たちも「おいしい一日」を過ごしました。

感染症について意見交換

グループホーム響 運営推進会議を開催



グループホーム響の運営推進会議がこのほど当センターで開催されました。この日の会議には地元の町内会長や老人クラブ会長をはじめ家族の方など十名が参加しま

した。会議では最近のご利用者の生活の様子などの報告があった後、インフルエンザなどの時期の感染症について意見を交換。予防法などを確認しました。

手作り獅子舞登場

こいつあ 春から 縁起がいいや

デイサービス響で新春演芸会

デイサービス響の新春演芸会がこのほど開催されました。昨年に引き続き今年も職員手作りの獅子頭が登場。ダンボールと唐草模様の風呂敷でつくった獅子頭が登場すると、ご利用者たちは「本物の獅子頭と思った」と拍手喝さい。獅子頭に頭を噛んでもらい、今年一年の健康をみんなで祈りました。